

# ○ シンイ（辛夷）

## 語 源

学名 モクレン属 *Magnolia*：フランス モンペリエの王立植物園の園長だった、植物学者のマニョール（Pierre Magnol、1638-1725）の名にちなむ。

タムシバ(*Magnolia salicifolia*)の種小名 *salicifolia* は、ラテン語 *salix* サリクス「柳」の合成語 *salici-* + *folia* フォリア「～の葉」から。タムシバの葉は、柳の葉のような形をしているため。

和名のタムシバとは、「カムシバ(噛柴)」が転じたもの。枝や葉を噛むと甘いためで、「サトウシバ(砂糖柴)」ともいう。

和名のコブシ(*Magnolia kobus*)には、「つぼみが拳に似ている」とする説や、「果実の形が子供の拳に似ている」

ためとする説がある。種小名 *kobus* は和名に由来。

辛夷の辛は、その味が辛いことを、「夷」は外国から来た植物を表している。



## 基 原

*Magnolia salicifolia* Maximowicz タムシバ

*Magnolia kobus* De Candolle コブシ

*Magnolia biondii* Pampanini

ボウシュンカ（望春花）

*Magnolia sprengeri* Pampanini

マグノリア・スプレングリ

*Magnolia heptapeta* Dandy

(*Magnolia denudata* Desrousseaux)

ハクモクレン

モクレン科 落葉高木



## 薬用部分

つぼみ

## 産 地

中国(四川、河南、湖南、安徽、湖北)、日本(福井、富山、石川、長野など)、韓国

## 主な成分

精油： リモネン、アサロン、サフロール、メチルオイゲノール、シトラール

アルカロイド： コクラウリン、レチクリン

リグナン： マグノサリン、マグノシニン

## 主な薬効

鎮静、鎮痛

## 代表的処方

漢方処方用薬である。頭痛、鼻づまり、歯痛を治す目的で処方に配合されている。

### 【葛根湯加 川芎辛夷】

カクコントウカセンキュウシンイ

比較的体力があるものの次の諸症： 鼻づまり、蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎

(処方内容) 葛根/麻黄/大棗/桂皮/芍薬/甘草/生姜/川芎/辛夷

### 【辛夷清肺湯】

シンイセイハイトウ

体力中等度以上で、濃い鼻汁が出て、ときに熱感を伴うものの次の諸症： 鼻づまり、慢性鼻炎、蓄膿症(副鼻腔炎)

(処方内容) 辛夷/知母/百合/黄芩/山梔子/麦門冬/石膏/升麻/枇杷葉

### 【辛 夷 散】

シンイサン

去風、止痛薬として鼻炎などに用いる。

(処方内容) 辛夷/細辛/藁本/川芎/白芷/木通/防風/羌活/升麻/甘草

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「日本薬草全書」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562

URL：www.fukudaryu.co.jp